

愛知県保険医協会

学生会員ニュース No.31

発行：愛知県保険医協会

住所：〒466-8655名古屋市昭和区妙見町19-2

TEL：052-832-1345 FAX：052-834-3512

ホームページ <http://aichi-hkn.jp/> e-mail aichi-hkn@doc-net.or.jp

【学生会員のみなさんへ】

随分暖かい日が増えてきました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。季節が変わる頃は、一番体調を崩しやすい時期、気を付けてくださいね。

今回は取材でお邪魔しました名古屋大学医学部の「じょいたまCAFÉ」を取り上げています。

保険医協会では、昨年開催した医師と学生さんとの交流企画を今年もぜひ企画したいと考えています。みなさんも「こんな企画に参加したい」という声をぜひお寄せください！

名古屋大学医学部「じょいたまCAFÉ」にお邪魔しました！

1月30日（金）、名古屋大学医学部医学研究棟で、「じょいたまC a f e～女子医学生m e e t s 女性医師～」が開催されました。この企画は、じょいたま（＝女性医師のたまご）である女子医学生が、先輩女性医師にキャリアやワークライフバランスについての疑問を直接聞く機会を持ちたいとして開催されたもので、取材をさせていただきました。

このじょいたまC a f eの実行委員である学生会員の方から、協会に「ぜひ医師派遣してほしい」という依頼があり、この企画があることを知ることが出来ました。

当日は女性医師26人、女子医学生22人が参加。20代から40代の女性医師限定ということで、当直の合間に駆けつける医師や妊娠中の医師の姿も見られました。

会が始まると、6～8人のグループに分かれ、準備されたスイーツを食べながら女子医学生が「結婚・出産のタイミングは？」「研修先病院はどうやって選べば良い？」「診療科のメリットデメリットは？」等と率直に質問。先輩医師たちは、自分たちが進んできた道を辿りながら、「仕事と家庭の両立には夫の教育が不可欠」「子育ては親のサポートが無いと厳しかった」「私の科はここが大変」等と実体験に基づく話をしました。

現在、全医師数に占める女性医師の割合は全体で約20%、20歳代では約36%と、割合は年々高まっています。その一方で、妊娠・出産等のライフイベントで仕事と生活の両立が困難となり、キャリアを中断あるいはリタイアする女性医師は多いのが現状。

女子医学生たちは自分がこの先どんな風に両立していくべきか身近なロールモデルを見つきたいと熱心に質問し、時間を延長して会は終了しました。実行委員会では、今後も年に2回程度開催していく予定だということです。



たくさんの女性医師・女子医学生が参加！



協会から吉岡モモ先生も（中央）